

AW Environment のためのセキュリティ トークン サービス (STS) を有効にする方法か。

目次

[概要](#)

[AW 環境のセキュリティ トークン サービス \(STS \) を有効にする方法か。](#)

[CCO を起動させたロールのためのポリシーを作成するプロシージャ](#)

[ジョブを起動させるために承認したいと思う他のアカウントのためのロールを作成するプロシージャ](#)

概要

この資料に Cloud センターで-アマゾン Cloud 統合利用される AW 環境のセキュリティ トークン サービス (STS) を有効にする方法を記述されています。

AW 環境のセキュリティ トークン サービス (STS) を有効にする方法か。

CCO を起動させたロールのためのポリシーを作成するプロシージャ

ステップ 1. AW へのログインおよび IAM ダッシュボードへのナビゲート。

ステップ 2. ポリシーを『Create』を選択し、次にあなた自身のポリシーを作成するためにナビゲートして下さい。

ステップ 3. ポリシー名をつけて下さい。

ステップ 4. ポリシー 資料では、このデータを挿入し、それを保存して下さい。

```
{  
  「バージョン」: "2012-10-17",  
  「文」: {  
    「効果」: 「割り当て」、  
    「処理」: 「sts: AssumeRole」、  
    「リソース」: 「*」  
  }  
}
```

ステップ 5. CCO を起動させた選択し、付加ポリシーを選択して下さいロールを。

ステップ 6.上で作成されるポリシー名を選択して下さいか。 AmazonEC2FullAccess ポリシーがこのロールに既に割り当てられているようにステップ 3.はします。

ジョブを起動させるために承認したいと思う他のアカウントのためのロールを作成するプロセス

ステップ 1 AW へのログインおよび IAM へのナビゲート。

ステップ 2.新しいロールを作成し、ロール名をつけ、『Next』を選択して下さい。

ステップ 3.クロス アカウント アクセスにロールとして型ロールの選択して下さい。

ステップ 4.オプションを提供します AW 間のアクセスを説明します所有します選択して下さい。

ステップ 5. IAM ロールの CCO を起動させたユーザのアカウント ID を提供します。

ステップ 6.ロールに AmazonEC2FullAccess ポリシーを接続して下さい。

ステップ 7.ロールを検討し、保存して下さい。

ステップ 8 UI の両方の存在設定されたアマゾン Cloud および Add Cloud アカウントのオプションを使用してアマゾン新しいクラウドのために CCM UI のこのロールを使用して下さい。